

令和6年度予算は過去最大に

# 新しいまちづくりへ

## 小屋浦地区活性化基本構想策定事業



2860万円

住宅、商業、医療などの事業者誘致のため、民間事業者からの事業計画案の提案募集など。

## 保健・福祉総合相談窓口運営事業



3617万円

町内外の関係機関と連携して問題解決を図るための窓口を設置・運営する。

## こども医療費助成事業の拡大・充実



5207万円

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、対象年齢を高校3年生まで拡大し、所得制限を撤廃する。

## 町長施政方針の主な事業

- ① 臨機応変な物価高騰対策などの実施
- ② 災害に強いまち・人づくり
- ③ 小屋浦地区活性化へ取組の本格化
- ④ 転入による定住人口を増やす
- ⑤ 県道坂小屋浦線、環状線の推進
- ⑥ 町内循環バス土曜日運行
- ⑦ 横浜排水区浸水対策事業の推進
- ⑧ 保健・福祉総合相談窓口の開設
- ⑨ 多機能型障害者施設の整備
- ⑩ こども医療費助成制度の拡充・充実
- ⑪ 保育園、こども園及び小中学校の給食費の支援
- ⑫ 子ども家庭総合支援拠点事業の推進
- ⑬ 妊娠期から出産・子育て期まで一貫した伴走型相談支援の充実
- ⑭ 地域とともにある学校づくりの推進
- ⑮ ICTを効果的に活用した教育の推進
- ⑯ ベイサイドビーチ坂の賑わい創出
- ⑰ 窓口改革による住民サービスの推進
- ⑱ 仮想現実（VR）を活用した観光施設の魅力発信
- ⑲ 町民ひろば及び社会教育施設長寿命化計画の推進

※町長施政方針から、部分抜粋

(詳しくは広報さか4月号をご覧ください。)

子育てなど支援拡充

# 復興から、安全・安心の

## 循環バス運営事業(土曜運行)



令和5年に実施した土曜日試行運行の結果、令和6年4月から土曜日運行を開始する。

## 児童手当給付事業の拡充



所得制限を撤廃し、高校生世代までの支給期間の延長、多子加算は第3子以降3万円。

## 横浜排水区浸水対策事業



近年の集中豪雨による浸水被害に対応するため、水路の改良を行う。

## 学校・保育園等給食費支援事業



子育て世帯の負担軽減を図るため、令和6年4月から7月までの給食費を支援する。

## 坂中学校体育館床等改修事業



生徒の安全で健康的な教育環境のため、劣化が激しい体育館の床面、内壁の改修工事を行う。

## 町道坂東環状線道路改良事業



緊急車両の通行、通学路からの通勤車両のう回路など良好な住環境を支える生活道路の整備。